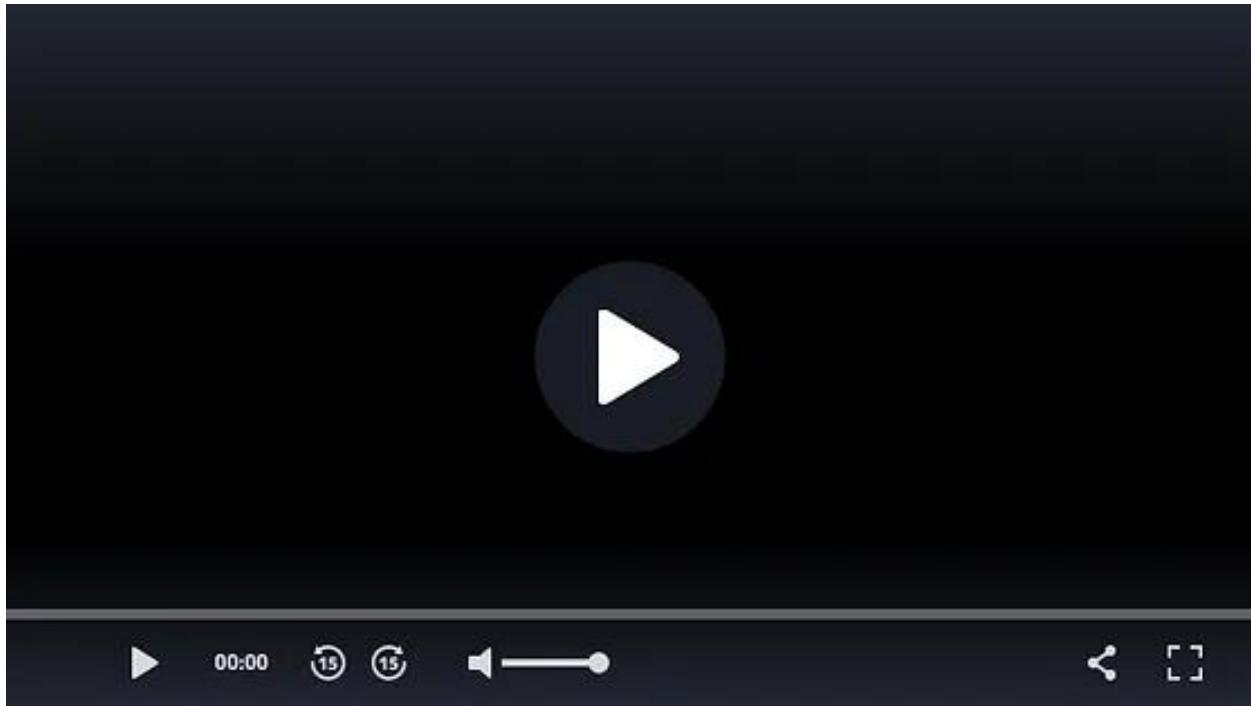


[放送@TV]!別府大分毎日マラソン放送・ライブ放送 ・テレビ放送・生放送・ライブ配信・生中継 2026年 02月01日

別府大分毎日マラソン2026 | 放送予定一覧・テレビ・ネット中継・ライブ配信・無料
視聴・展望



別府大分毎日マラソン2026はMGCシリーズ男子G1として実施。愛知・名古屋2026アジア競技大会、ロサンゼルス2028オリンピックを見据えた選考の舞台で、大学勢と国内招待選手が42.195kmに挑む。中継では瀬古利彦、原晋らの解説とともにレースの流れを伝える。

◇別府大分毎日マラソン（1日、大分市高崎山うみたまご前スタート、別府市亀川漁港前折り返し、大分市ジェイリーススタジアムゴール=42・195キロ）

【写真】女子マネジャー手作りの給水ボトルが「力水」

レースは定刻の正午にスタート。最初の5キロを15分2秒で通過した。

第102回箱根駅伝（1月2、3日）で往復路、総合のトリプル新記録で史上初の同一チーム2度目の3連覇（計9度目）を達成した青学大からは、5区で1時間7分16秒の圧倒的な区間新記録をマークし「シン山の神」と「4代目・山の神」を襲名した黒田朝日（4年）、同8区で区間新記録をマークして3年連続区間賞を獲得した塩出翔太（4年）、3区7位の宇田川瞬矢（4年）、4区3位の平松享祐（3年）、1区登録ながら体調不良のため当日変更で欠場した荒巻朋熙（4年）の5人が出場。順調に5人全員が先頭集団で5キロを通過した。

レースを中継するTBS系列で解説を務める青学大の原晋監督（58）は「青学大はマラソンもチームで戦っています」と話した。

青学大勢以外の大学勢も注目選手がいる。箱根駅伝5位の中大から2区6位のエース溜池一太（4年）が出場し、順調に先頭集団でレースを進めている。

国内招待選手は、自己ベスト記録2時間6分14秒の井上大仁（33）＝三菱重工＝、同2時間7分26秒の鶴谷賢人（31）＝トヨタ紡織＝らが出場。21年東京五輪代表の服部勇馬（32）＝トヨタ自動車＝は一般参加選手として参戦している。

ペースメーカーは40歳の鉄人ランナー上野裕一郎（ひらまつ病院）ら5人が務める。上野のペースマークは安定しており、好レースが期待される。

＜陸上：別府大分毎日マラソン＞△1日△大分市高崎山うみたまご前～大分ジェイリーススタジアム（42・195キロ）

正月に行われた箱根駅伝で青学大を総合3連覇に導き、山登り5区区間新記録で「シン・山の神」となった黒田朝日（4年）が2度目のフルマラソンに挑む。レースは28年口サンゼルスオリンピックにつながるMGCシリーズに認定されており、今年9月に開催される愛知・名古屋アジア大会の選考レースも兼ねている。青学大からは、ほかに箱根路を走った宇田川瞬矢、塩出翔太、コンディション不良で箱根出走がかなわなかった荒巻

朋熙の4年生3人。さらに当日変更で4区区間3位と好走した平松享祐（3年）も出走する。

また、青学大出身では、日本選手歴代4位の2時間5分16秒を持つ昨年9月の世界選手権東京大会マラソン代表の吉田祐也（GMOインターネットグループ）も「前回同様、日本人1位ないしは優勝」と日本勢トップを伺う。

◆レース経過 ※タイムは速報値

◆スタート 正午号砲。晴れ、気温8・7度、湿度42%、北北西の風3・8メートル

◆1キロ 3分1秒ほどのペースで通過。別府湾を右手に縦長の大集団が進む。ペースメーカーは上野裕一郎（ひらまつ病院）ら6人

◆2キロ 2分59秒ほどのペースで通過

◆5キロ 設定時間通りの15分02秒で通過。吉田祐也、黒田朝日らを含む50人ほどの大集団が安定した走り

◆6キロ 最初の給水ポイントで大きな混乱なし

◆8キロ この1キロは3分2秒

◆10キロ 折り返し、30分7秒で通過。吉田は50人ほどの集団最後方を走る

◆11キロ 給水ポイント手前で招待選手のガシャフンが転倒、すぐに起き上がり走り始める

◆13キロ 40人ほどの縦長の集団。黒田、塩出翔太ら青学大勢は集団の中ほど、井上大仁（三菱重工）は集団前方を走る

◆15キロ 44分58秒で40人ほどの集団が通過。折り返してからは1キロ3分を切るペース

◆16キロ 給水ポイントで2時間9分台を持つ伊福陽太（住友電工）が転倒、腰を押さえ立ち上がれない。係員に支えられリタイア

◆17キロ 数人が先頭集団から遅れる

◆18キロ 給水ポイントで大きな混乱なし

◆20キロ 59分53秒で30人超（ペースメーカーを除く）の大集団が通過。スタート地点のうみたまご前を過ぎ大分駅方面へ

◆中間点 黒田、吉田らを含む30人ほどの集団が1時間3分8秒で通過、2時間6分台を狙えるペース

◆23キロ 青学大・宇田川瞬矢が遅れ始める

◆25キロ 黒田、吉田、溜池一太（中大）らを含む24人のとなった集団が1時間14分48秒で通過。青学大・荒巻朋熙が遅れる

◆27キロ 青学大・平松享祐が遅れ始める